

大阪府立千里高等学校 学校運営協議会 議事録

校名	府立千里高等学校
校長名	湯峯 郁子

開催日時	令和6年2月28日(水) 15:30～17:00
開催場所	府立千里高等学校 校長室
出席者(委員)	和田良彦委員、宮下千穂委員、藤井睦子委員、大森万峰子委員、山崎大義委員、小林太郎委員
出席者(学校)	湯峯校長、橋爪教頭、河嶋事務長、大西首席・国際・科学教育部長、本間首席・進路部長 塚本ICT推進委員長、西澤SSH推進委員長、前橋保健部長、村上総務部長
傍聴者	0名
協議資料	(資料1)スクールポリシー (資料2)令和5年度後期授業アンケート (資料3)授業研究会冊子 (資料4)2023年度 国際シンポジウム (資料5)SSHの取り組み・報告 (資料6)学校教育自己診断結果データ分析(令和5年度) (資料7)令和5年度 学校教育自己診断アンケート集計結果 (資料8)令和5年度 学校経営計画及び学校評価 (資料9)令和6年度 学校経営計画及び学校評価(案)
備考	

議題等(次第順)

- 1、学校長挨拶
- 2、出席者紹介
- 3、前回議事録の確認  
  - スクールポリシーの共有について【資料1】……橋爪教頭より報告
- 4、報告・協議
  - (1)令和5年度学校経営計画の達成状況・自己評価案について…湯峯校長より報告
    - ①後期授業アンケートの結果【資料2】…橋爪教頭より報告  
 : 令和4年度と令和5年度後期の比較  
 : 令和5年度前期と令和5年度後期の比較
    - ②「リーディングGIGAハイスクール」取り組み報告【資料3】…塚本ICT推進委員長より報告  
 : 授業研究会令和5年度テーマ～深い学びを導き出すためのICTの活用～
    - ③国際文化科の主な取り組み報告【資料4】…大西首席・国際・科学教育部長より報告  
 : 国際シンポジウムの取り組みについて
    - ④SSHをはじめとする総合科学科の主な取り組み報告【資料5】…西澤SSH推進委員長より報告  
 : 考察力重点育成に関わる「探究活動」の取り組み年間予定  
 : コア生徒の育成に関わるFSプロジェクト  
 : 国際的協働力の育成
    - ⑤施設整備(トイレ改修等)に係る取り組み報告…河嶋事務長より報告
    - ⑥学校教育自己診断アンケート結果(経営計画自己評価まとめ)【資料6・7・8】…湯峯校長より報告
  - (2)令和6年度学校経営計画案について【資料9】…湯峯校長より報告
- 5、提言
- 6、事務連絡

協議内容・承認事項等(意見の概要)

<「リーディングGIGAハイスクールについて」(資料3より)>  
 (質問1)公開研究授業の取組みに、他校からどのぐらいの参加があったか。  
 (回答1)10月と12月の公開授業を合わせて、中学・高校から約20名の参加をいただいた。  
 (質問2)授業研究会のテーマにICTの活用や探究学習があるが、3年間の目的としては具体的にどのように設定されているか。  
 (回答2)さまざまな教材アプリの利用を広げることや、働き方改革も含めて職員会議資料などのオンライン化、ハード面ではワイド型電子黒板、電子ペンの活用などがある。  
 (質問3)国のDX事業については申請しないのか。  
 (回答3)SSH指定校であるので、重ねて申請することはできない。  
 (質問4)ICT機器の活用で特に学びが深まった効果的な活用例はあるか。  
 (回答4)大きくは2種類の活用に分けられる。一つは生徒の意見を集約する教材アプリを用いることで、さまざまな生徒の意見が集約できる。もう一つは、数学などの図形やグラフなどの説明にアプリを活用することで、効果的に説明することができる。

<SSHをはじめとする総合科学科の主な取組みについて>(資料5より)  
 (質問5)「コア生徒の育成」についての説明があったが、コア生徒は何名ぐらいいるか。  
 (回答5)現在20～25名ぐらいが活動している。

<学校教育自己診断アンケート結果について>(資料6・7・8より)  
 (質問6)生徒指導に関するアンケートでは、保護者アンケート・生徒アンケート・教員アンケートのいずれも上昇しているが、どのような取組みによるものと考えられるか。  
 (回答6)教育相談は毎週定期的に開催し、情報の共有をはかっている。いじめ対策委員会も年間を通じて複数回開催している。また、人権教育の面からも配慮の必要な生徒に対して、こまめに情報共有していることなどが、教員の意識に変化をもたらし、生徒や保護者に波及しているのではないかと考えられる。

<令和5年度自己評価案および令和6年度学校経営計画案について>  
 それぞれ承認された。

<提言>  
 自己診断結果も全体に上昇しており、評価できる。選抜に向けても志願者も増えており、期待できるが、私学志向が強まっている中、「教育内容で私学に勝つ」勢いで頑張っていたきたい。

次回の会議日程

日時	
会場	